## ◎体育部門

１　行事及び内容

（１）研究委員会

①第１回体育部門研究委員会（１２月１９日　天草教育会館）

○事業計画

○令和２年度　天草教育研究所「体育部門」授業研修会に向けて

・内容及び講師の選定

○令和元年度研究主題について説明及び小中共通実践事項の確認

＜小中共通実践事項＞

ア　基礎的な技能や知識の定着を図り、活用させるための工夫として

・基礎的な知識・技能の定着を図り、児童の意欲喚起を図るドリルゲーム

・身に付けた技能をゲームで活用するためのタスクゲーム

イ　伝え合う力を高め、体育学習に生かすための工夫として

・話し合い活動を充実させるための工夫（評価セッション１、２等）

・学習カードや作戦ボード等の有効活用

○その他

②第２回体育部門研究委員会（２月６日　天草教育会館）

○令和元年度　天草教育研究所「体育部門」授業研修会の反省

○年間反省

（２）事業内容

令和元年度　天草教育研究所「体育部門」授業研修会（１月２８日　天草市立本渡南小学校）

○研究授業　　第６学年　ゴール型　「バスケットボール」

授業者　天草市立本渡南小学校　教諭　西川耕平

○研究会

・授業研究会

・指導及び助言　天草教育事務所　宮田知政　指導主事

２　成果と課題

小体研で取り組んでいる研究紀要と、体育部門研究委員会で話し合った小中共通実践事項を柱とした研修会を行った。授業では、第６学年のゴール型「バスケットボール」で、ねらいを明確にしながら、言語活動や様々なゲームを取り入れる中で、主体的・対話的に課題解決を行う児童の姿がたくさん見られた。新指導要領に沿った新たな活動も工夫され、事後研修会でも、協議の柱を中心とした意見交流がなされ、宮田指導主事からの指導助言もいただき、充実した研修となった。

最後に、小学校と中学校の合同研修は、双方の視点から学び合える貴重な機会である。今後も、児童生徒一人一人が「体育は楽しい」と感じる魅力ある体育の授業づくりを目指し、天草全体の体育の発展につなげられるように、より一層の小中連携ができるように努めていきたい。